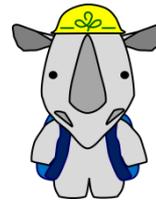




宮城県立石巻支援学校

防災だより



令和元年
7月19日号

安全指導部

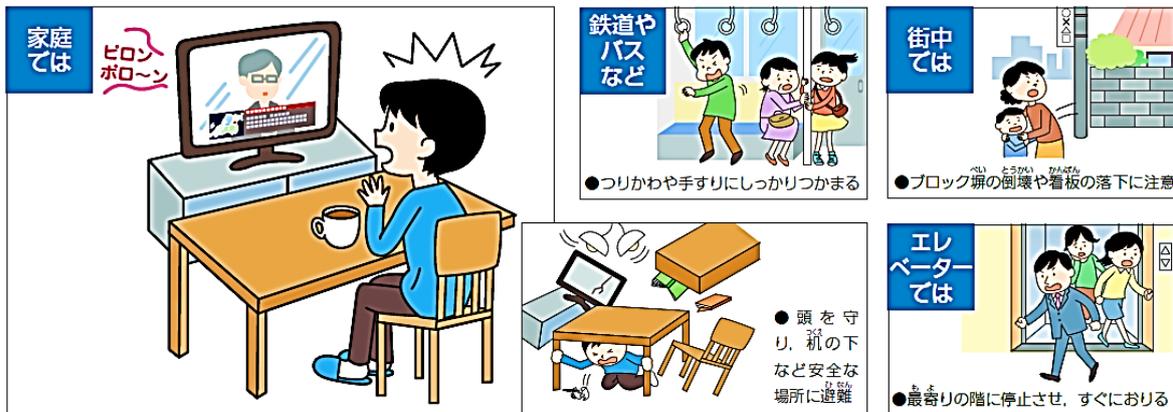
旅先で緊急地震速報！命を守る準備は？

いよいよ夏休みが始まります。長期休業ならではの計画を考えている御家庭も多いかと思いますが、万が一の自然災害に対する備えは十分でしょうか？帰省先で、または観光地で緊急地震速報が発表されたら、どんな準備と対処が必要になるでしょうか？

緊急地震速報とは

地震による強い揺れを事前（揺れる前）に知らせるための情報です。予想される最大震度が5弱以上のときに、震度4以上の強い揺れが予想される地域に伝えられます。テレビ・ラジオ・携帯電話・スマートフォンや受信システムを設置している施設で発表されます。

緊急地震速報を見たら、聞いたら



参考：気象庁「緊急地震速報」パンフレット内資料を加工して作成

「未来への絆」（小学校5・6年）の「第3章自分の身は自分で守る 2.「緊急地震速報を知っておこう」より

防災訓練Ⅱ（地震避難、引渡し訓練）

7月11日（木）「防災訓練Ⅱ」が行われました。

午後1時20分、震度6強の地震が発生したという想定で避難訓練を行い、引渡し訓練が行われる体育館へ移動しました。校長先生から、「ダンゴムシのポーズ」などで身を守ることの大切さや、児童生徒全員が真剣に訓練に参加していて大変よかったといったお話をいただき、その後、1時45分から引渡しが始まりました。引渡し訓練の保護者の参加は、小学部は27名、中学部は6名、高等部は39名で、合計72名。参加率は45%でした。お忙しい中、参加していただき誠にありがとうございました。

子供の身を守るためには、保護者の支援が必要です。そして、自分自身もしっかり守りましょう。また、地域の避難場所と避難経路を、ぜひ確認しておいていただければと思います。よろしくお願いします。

避難するときの合い言葉は、「お・は・し・も」。

「お（押）さない、はし（走）らない、しゃべらない、もど（戻）らない」頭文字をとって「おはしも」です。



【教室等での第一次避難】



【静かに体育館へ移動】

